

皆様、改めましておはようございます。

令和3年 第7回南関町議会定例会の開会において、南関町役場の位置に関する条例の一部を改正する条例の制定について、南関町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて、令和3年度補正予算案、その他諸議案のご審議をお願いするに当たり、一言ご挨拶を申し上げ、議員の皆様並びに町民の皆様に一層のご理解とご協力をお願い申し上げる次第であります。

12月2日(木)に事業者からの通報があり、鳥インフルエンザの疑いがあることが確認され、町にも県からの連絡が入ったため、初動防疫への対策のために2日午後4時45分に対策本部を設置し、第1回目の本部会議を開催しました。

3日(金)午前4時に高病原性鳥インフルエンザの遺伝子検査で陽性が確定し、県・町職員を中心に関係団体の協力の中で66,225羽の殺処分が開始され、24時間以内となる4日(土)の午前4時まで全ての殺処分が完了しました。

また、疑似患畜の確定から72時間以内とされる防疫措置終了についても、難関突破である昨日の午前10時8分までの約54時間で無事終了しましたが、その後21日間は移動制限、消毒ポイントの設置が継続されることとなります。

なお、3日(金)午前9時から、私と田口課長の2名で西豊永区公民館で開催された住民説明会に出席、4日(土)には、埋設地周辺世帯等へ私、橋永議長、田口課長の3人で直接伺って、皆様の不安やご意見・ご要望をお聞きしましたので、住民の皆様の不安が解消できるように県や関係機関と連携して問題解決に当たるとともに、徹底した再発防止に努めて参りたいと思います。

ここで改めて、ご協力・ご支援をいただきました多くの方に衷心よりお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、今年一年を振り返ってみますと、昨年引き続き、新型コロナウイルス感染症が全国に拡大し、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令される中で、国内経済や国民の日常生活等にも大きく影響した年であり、南関町においても、全ての生産活動や町民の皆様方の生活にもご苦勞・ご心配をお掛けした厳しい年であったと思います。

このような中で、2回目までのワクチン接種については、町内外の医療機関や玉名郡市医師会のご理解とご協力により、希望される全ての方の接種がほぼ完了していますが、若年層の接種率が低いような状況でありますので、引き続きワクチン接種を推

進するとともに、今後計画されている3回目の接種にも迅速な対応が出来るよう準備して参ります。

また、新たな変異株として既に40以上の国・地域で感染が確認されている「オミクロン株」が注目されていますが、今年の冬はインフルエンザの流行も危惧されていますので、町民の皆様方には、新型コロナウイルス感染症と併せて、できる限りの対策・支援を行って参りたいと考えております。

災害関連においては、梅雨明けの8月11日から18日までの8日間で総雨量911ミリ、12日から13日の24時間雨量が328ミリと8月としては記録的なものとなり、前年に続き甚大な災害が発生し、激甚災害にも指定されることとなりました。

ただし、令和2年の7月豪雨との違いは、短時間に集中した豪雨でなかったために、河川の増水等が急激ではなかったと思われ、被害件数も少ない件数で治まったものと思われませんが、集中豪雨や災害は毎年発生するような状況となってきましたので、町民の皆様が安全・安心で心豊かに暮らしていただけるように、現在事業を進めている防災行政無線のデジタル化、災害ハザードマップの作成など、これまで以上の危機管理体制を執っていきたいと思います。

また、大規模太陽光発電事業が進められている中で、土砂の流出・河川の氾濫に伴い、関係者の皆様には大変なご心配をお掛けしたと思いますが、関係企業・地元関係者・町との協定も締結できておりますので、今後は、しっかりとした対策を図るとともに、町独自の条例制定を進めて行きたいと考えております。

町の明るい話題では、東京2020パラリンピックで、南関町出身で町民栄誉賞第1号の浦田理恵さんが選手団の副主将として開会式で素晴らしい感動的な選手宣誓が行われるとともに、選手としても大活躍の中で、見事銅メダルを獲得され、記憶と記録に残るものとなりました。

改めて、浦田理恵さんの活躍を誇りに思うとともに、栄誉を称えたいと思います。

また、女子プロゴルフ界では、大里桃子さんが5月に通算2勝目を挙げられるなど年間を通して安定した活躍をされ、町民の皆様もテレビからではありますが、応援される機会がたくさんあったのではないかと思います。

町内の動きの中では、新庁舎等建設工事も最終段階となり、予定通り、12月末の完成となりますが、工事期間中は特にご迷惑をお掛けした近隣地域の皆様にご感謝を申し上げますとともに、工事に関係されたすべての方にお礼を申し上げる次第であります。

す。

今後の日程としては、12月28日（火）に現庁舎での仕事納めの式に併せた閉庁式を、新年の1月4日（火）に新庁舎での仕事始めの式と併せた開庁式を計画しており、ご来賓や関係者をお招きしての新庁舎落成式は、1月15日（土）午前10時から開催することとしております。

南関町の新しいスタートとなる記念すべき式典でもありますので、コロナ禍ではありますが出来る限りの対応をさせていただきたいと考えております。

庁舎建設などのハード面に対し、今後のまちづくりのソフト面の一つとして大きな役割を果たすことになるのが、南関版コンパクトシティ構想にも繋がる「南関町地域未来構想・基本計画」であり、現在、町民の皆様をはじめ、南関町に関心をお持ちの方を対象としてワークショップを開催しております。

第1回目となった11月5日の若者編では、30人の募集に対し36人が参加され、11月18・19日の校區別編でも両日50人程の方に参加いただき活発な討論がなされており、まちづくりに対する関心の高さと必要性が確認できているところであります。

今後は、12月16日にモデル地区編を開催する計画となっておりますが、町民の皆様方が直接まちづくりの計画に携わり、その計画を実行に移していただくことができれば、これまでにない本当の意味でのまちづくりになるのではないかと考えており、町としても参加者の皆さんと一緒に、今後の南関町のことを考えていきたいと思っております。

以上、現在の状況等も含めて、お話をさせていただきましたが、今回の議案の提案につきましては、

南関町役場の位置に関する条例の一部を改正する条例の制定についてのほか条例等の一部改正についてが7件、令和3年度一般会計補正予算についてのほか各特別会計の補正予算についてが4件、工事請負契約の締結についてが2件、南関町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについてが11件を提案しています。

特に、一般会計補正予算は、福祉課・児童福祉総務費の「子育て世帯への臨時特別給付金」59,500千円、経済課・農地費の「ため池ハザードマップ調査計画業務委託料」48,000千円、林地施設災害復旧費の「工事請負費・現年災分」24,498千円、建設課・農地等災害復旧費の「工事請負費・現年災分」152,416千円、河川等災害復旧費の「工

事請負費・現年災分」97,199千円、など、445,413千円を増額し、一般会計の総額を7,880,717千円としているところであります。

ご審議のうえ、ご承認賜りますようお願い申し上げまして定例会開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。

南関町議会第17期の議員の皆様とは定例会としては最後になりますが、よろしくお願いたします。